

## → 信仰の度合い

マタイの福音書 【ユダヤ人クリスチャンにあてた手紙】

マタイ 8:23 イエスが舟にお乗りになると、弟子たちも従った。24 すると、見よ、湖に大暴風が起こって、舟は大波をかぶった。ところが、イエスは眠っておられた。25 弟子たちはイエスのみもとに来て、イエスを起こして言った。「**主よ。助けてください。私たちはおぼれそうです。**」26 イエスは言われた。「**なぜこわがるのか、信仰の薄い者たちだ。**」それから、起き上がって、風と湖をしっかりとつけられると、大なぎになった。27 人々は驚いてこう言った。「風や湖までが言うことをきくとは、**いったいこの方はどういう方なのだろう。**」

マルコの福音書 【迫害下にあるローマの異邦人クリスチャンにあてた手紙】

マルコ 4:35 さて、その日のこと、夕方になって、イエスは弟子たちに、「さあ、向こう岸へ渡ろう。」と言われた。36 そこで弟子たちは、群衆をあとに残し、舟に乗っておられるままで、イエスをお連れした。他の舟もイエスについて行った 37 すると、激しい突風が起こり、舟は波をかぶって水でいっぱいになった。38 ところがイエスだけは、とものほうで、枕をして眠っておられた。弟子たちはイエスを起こして言った。「**先生。私たちがおぼれて死にそうでも、何とも思われませんか。**」39 イエスは起き上がって、風をしっかりとつけ、湖に「**黙れ、静まれ。**」と言われた。すると風はやみ、大なぎになった。40 イエスは彼らに言われた。「**どうしてそんなにこわがるのです。信仰がないのは、どうしたことですか。**」41 彼らは大きな恐怖に包まれて、互いに言った、「風や湖までが言うことをきくとは、**いったいこの方はどういう方な**

## 【向こう岸への船での旅】

## → イエス様が弟子たちを導かれました

「さあ、湖の向こう岸へ渡ろう」

1 イエス様はぐっすり眠ってしまわれました

2 突風が吹いてきました

3 突風のせいで、「船が波をかぶって水でいっぱいになった。」【マルコ 4:37】

「舟が大波をかぶった」【マタイ 8 : 24】

## → 危機的な状況の中で、弟子達の取った行動

➤ 船の中で寝ておられたイエス様を起こして、助けを求めた

✓ マタイの福音書：「**主よ。助けてください。私達はおぼれそうです**」

✓ マルコの福音書：「先生、私達がおぼれて死にそうでも**何とも思われませんか**」

## → イエス様の応答

✓ マタイの福音書：「**なぜこわがるのか、信仰の薄い者たちだ。**」

それから、起き上がって、風と湖をしっかりとつけられると、大なぎになった

✓ マルコの福音書：イエスは起き上がって、風をしっかりとつけ、湖に「**黙れ、静まれ。**」と言われた。  
「**どうしてそんなにこわがるのです。信仰がないのは、どうしたことですか**」

イエス様が風と湖をしっかりとつけられると、風も湖もイエス様に従って、突風と波は止まりました。天地を造られた全能の神様であるイエス様には不可能はありません。制圧できないものはありません。弟子達は、イエス様のこのような御性質を知っていたでしょうか。

## → 信仰の度合い

A) 信仰が薄い状態 : イエス様は、奇跡の御業を見せられました。そして、こわがらなくてもいい。私の御業を見なさいと励ましておられます。

B) 信仰が無い状態：イエス様は、「どうしてこわがるのですか。こわがらなくてもいい、私がこれから御業を見せるから、信仰を強く持ちなさい」と言われているのです。

➔ 信仰はどのようにしたら強くなるのでしょうか？

イエス様の御性質、力を知ることにより強くなる

ホセヤ 6:3 私たちは、知ろう。主を知ることが切に追い求めよう。主は暁の光のように、確かに現われ、大雨のように、私たちのところに来、後の雨のように、地を潤される。」

➔ 弟子達は、この経験でイエス様が「自然をも支配される、創造主であることを体験したのです」

41 彼らは大きな恐怖に包まれて、互いに言った、「風や湖までが言うことをきくとは、いったいこの方はどういう方なのだろう。」

➔ 大切な事は、イエス様が貴方の人生の船に乗っておられることです。

【ペテロのイエス様との超自然的体験】

- 税金を支払うのにお金が必要でした：ペテロはイエス様に相談しました。するとイエス様は魚の口の中からお金を備えて、税金を支払うように言われました。
- ペテロはイエス様が水の上を歩いておられる時、イエス様と一緒に水の上を歩きました。イエス様を見つめている間は水の上を歩くことができたけど、波を見て怖くなって沈んでしまいました。
- ペテロは、イエス様が 4000 人 5000 人の人々にパンと魚を増やして備えられた奇跡を体験しました
- ペテロは一晚中漁をしたけど、何も獲れず、イエス様の御言葉に従ったら大漁を体験しました。2 回も
- ペテロは、イエス様の姿が変えられ、エリヤとモーセと話しているのを目の前で体験しました

イエス様の弟子となったペテロは、3年半のイエス様の地上でのミニストリーで寝食を共にして歩きました。最初から信仰が強かったのではありません、ペテロはイエス様と毎日過ごして、生活を通してイエス様の超自然的な体験をしたのです。

➔ 貴方の人生の船にイエス様が乗っておられますか。

➔ 貴方の家にイエス様が同居しておられますか。イエス様と交わっておられますか。

応用

1. 貴方の信仰の状態はどのような状態ですか。

コロナの突風のおかげで、生活が苦しく、精神が苦しく、おぼれそうな状態。神様は自分の状態をわかってきているのだろうか。と疑問をもってしまっている状態。

イエス様を信じてはいるけれども、コロナはどのくらい続いて、自分も感染するのではないかと心配

2. 貴方の人生にイエス様が同居しておられますか。

毎日の生活の中で、イエス様と交わる時をもっておられますか。仕事の間もイエス様と共に働いておられますか。イエス様の御言葉、聖書を読み、心配ごとをイエス様に祈っておられますか。イエス様との超自然的な体験を毎日されていますか。

3. 自分の信仰が弱くなっている人、信仰が無くなってしまっている人。

どうしたら、貴方の信仰が強くなると思いますか。

A) ペテロの人生から学んで、見習ってみましょう。

B) 貴方の生活をどのように変えると、信仰が変わるのでしょうか

4. イエス様は、貴方の信仰が弱くても、無くなってしまった状態でも、決してあなたを責めません。貴方がイエス様は眠っておられるように感じて、祈る時に主は必ず答えて下さいます。弟子たちが奇跡を体験したように。貴方も奇跡を体験できます。

5. イエス様が父なる神様といつも一緒だったので、嵐がくる時も舟の中でゆっくりと眠ることができたのです。貴方もイエス様と共に人生を歩むならば、どんな嵐、コロナがやってきても、ゆっくりと眠ることができるのです。

6. もしイエス様が貴方の人生の舟に乗っておられなかったら、

今日イエス様を貴方の人生の舟にお迎えしましょう。罪を悔い改めて罪の赦しを受け取りましょう。